

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年7月2日(2009.7.2)

【公開番号】特開2007-318708(P2007-318708A)

【公開日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2007-047

【出願番号】特願2006-234751(P2006-234751)

【国際特許分類】

H 04 N 5/235 (2006.01)

H 04 N 5/335 (2006.01)

G 03 B 7/28 (2006.01)

G 03 B 7/16 (2006.01)

G 03 B 15/05 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/235

H 04 N 5/335 Q

G 03 B 7/28

G 03 B 7/16

G 03 B 15/05

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月15日(2009.5.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

イメージセンサと、

前記イメージセンサを複数の領域に分割し、領域毎に異なる露光量で露光して領域毎に画像信号を読み出す読み出し制御手段と、

領域毎に読み出された、互いに露光量の異なる画像信号に応じて撮影時の適正露光量を設定する撮影露光量設定手段と、

を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

請求項1記載の装置において、

前記読み出し制御手段は、前記イメージセンサの領域毎に露光時間を異にして読み出すことで領域毎の露光量を異にすることを特徴とする撮像装置。

【請求項3】

請求項1記載の装置において、

前記読み出し制御手段は、前記イメージセンサの領域毎に読み出し加算ライン数を異にして読み出すことで領域毎の露光量を異にすることを特徴とする撮像装置。

【請求項4】

請求項1記載の装置において、

前記複数の領域は、領域毎に決められたライン数毎に縦または横に交互に設けられていることを特徴とする撮像装置。

【請求項5】

イメージセンサと、

ストロボ装置と、本発光の前に前記ストロボ装置に予備発光を行わせる予備発光制御手段と、前記イメージセンサを複数の領域に分割し、前記予備発光に対応して領域毎に異なる露光量で露光して領域毎に画像信号を読み出す読み出し制御手段と、前記領域毎に読み出された、互いに露光量の異なる画像信号に応じて撮影時の適正露光量を設定する撮影露光量設定手段と、

を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項 6】イメージセンサと、前記イメージセンサを複数の領域に分割し、領域毎に異なる露光量で露光して領域毎に画像信号を読み出す読み出し制御手段と、領域毎に読み出された画像信号を撮像画像として記録する画像記録手段と、

を有することを特徴とする撮像装置。